

ハブ

QRM SL ハブベアリングの調整

必要なツール:

- なし

ハブに遊びがある場合:

- 最初にクイックリリースを締め直します。
- きつく締めても遊びが残る場合は、アクスルとフレームサポート / フォークサポートを交換します。次の手順に従ってください。

フロントハブ: ホイールの出荷時には、調整されたいずれか 1 つのフォークサポートが取り付けられています。スペアアクスルパーツには、4 つの長さの異なるフォークサポートが付属します。フォークサポートが長いほど、溝の数は少なくなります。



4本の溝 = 15.00 mm



3本の溝 = 15.10 mm



2本の溝 = 15.20 mm



1本の溝 = 15.30 mm

リアハブ: ホイールの出荷時には、調整されたいずれか 1 つのフレームサポートが取り付けられています。スペアアクスルパーツには、4 つの長さの異なるフレームサポートが付属します。フレームサポートが長いほど、溝の数は少なくなります。



4本の溝 = 19.80 mm



3本の溝 = 19.90 mm



2本の溝 = 20.00 mm



1本の溝 = 20.10 mm

注意: ベアリングの位置およびアクスルの加工許容誤差によっては、フレームサポート / フォークサポートが短いためベアリングに遊びが生じる場合があります。逆にフレームサポート / フォークサポートが長いために、ベアリングを損傷する場合があります。

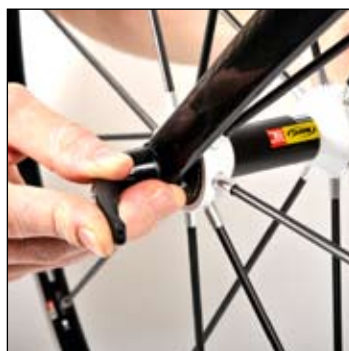
このため、適切な長さのフレームサポート / フォークサポートを使用することが重要です。次の手順に従ってください。



ハブのラベル側からフォークサポートを手で外します (工具は必要ありません)。



最初に最も短いフォークサポート (溝が 4 本の) を取り付けます。



クイックリリースを取り付けて、フォークまたはフレームにホイールを載せ、クイックリリースをしっかり締め付けます。



遊びがないかどうかをチェックします。

遊びがある場合は、次に長い (溝が 3 本の) フレームサポート / フォークサポートでこれまでの手順を繰り返します。この方法を 4 つのフレームサポート / フォークサポートで、遊びがなくなるまで繰り返します。

最も長い (溝が 1 本の) フレームサポート / フォークサポートに遊びがある場合は、ベアリングとアクスルのどちらかまたは両方を交換してください。ホイールごとに適切な組み合わせにします。